

ピーステボ特別顧問・長崎大学核兵器廃絶研究センター客員教授 梅林 宏道さん

ロシアがウクライナ侵略で被災地の先例用の肩を繰り返すなか、「歴止」論が現れ立つのか。日本でも「歴共存」の論調。とあくまで「歴留」元首相や既存の  
姿勢をどうみるか、ビーステボ特別專  
門で長崎大学被災歴研究センター長島  
義理の柳林宏道さんと語りました。  
(伊藤洋子)

《伊丽莎白》



うねばやし・ひろみち 1937年、兵庫県生まれ。NPO法人ビーステボ特別顧問、長崎大学客員教授、研究所センター客員研究員。初代センター主席。工芸学博士。著書に『NPO法人兵庫県立一般百姓の造物』『阪田米菴』『比羽翼の被服図』など多数

「核共有」は時代錯誤、悪しき遺産  
廃絶目指し9条に基づく外交こそ

A black and white photograph of a protest. A person in the center holds a large sign that reads "核兵器を使うな! NO WAR" in English and Japanese. The background shows other protesters and what appears to be a military vehicle or aircraft.